

・

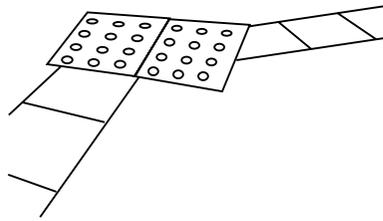
五感拡張の誘発により一般市民の創作活動を支援する芸術センターについての設計
京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科
建築学専攻 修士課程
木下昌大研究室 17634030 榎 和紗

Is a disability a disability?

Universal Design?

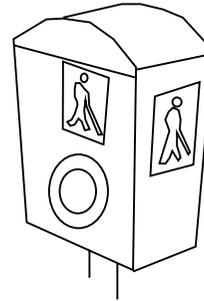
視覚障害は移動の障壁になり得る / 不自由な現状

点字ブロック



2種類の点字からの情報が少ない
車椅子/ベビーカー/高齢者には
バリアにもなり得る

音声案内



音が揺らぐと
情報として耳に届かない

ガイド



空間を五感により知覚させ、
自律を支援することの必要可能性

空間移動に必要な情報

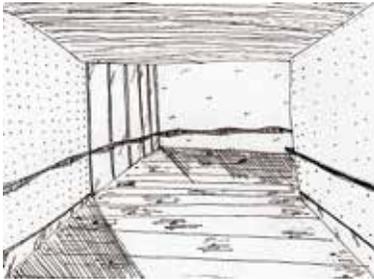
- ・自分が今どこにいるか（場所の理解）
- ・どちらを向いているのか（方角の把握/ 切替）
- ・どこから来たのか（順路 / 方向の把握）
- ・どこに行きたいのか（行く先の決定）

Environment makes disabilities.

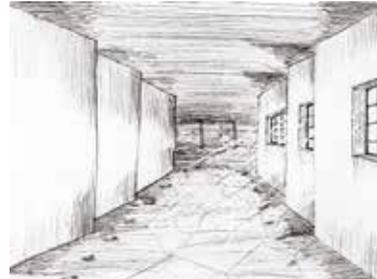
Sense for Moving

人が移動に用いる 主な感覚	使用シーン	建築の要素 / 操作
視覚—光覚 色覚	日光 / 照明の光度	大開口と南向きに開く屋根 明暗のリズム
聴覚	足音/声/ 環境音/ 反響音	反響音の大きい塔 / 静かな廊下/ 集音する壁
触覚—表在感覚—触覚 痛覚 温度覚 —深部感覚—圧覚 位置覚 振動覚	危険察知 日向と影/ 物質の温冷感 風などの圧力 物質の存在感 他人の足音 / 話 声	風の通る廊下 低い障害物をつくらない 室と廊下での床材の切替
臭覚	花や食物の香り	サクラ, バラの植樹 / 吹き抜けにカフェの設置
平衡感覚—傾斜覚 速度覚	傾斜の険しさ	傾斜のついた廊下
土地鑑—方角覚 地形覚	方向の把握 / 地形の記憶	方角性のある折壁 / 北にだけ丸い柱/ 北と西に上る傾斜廊下

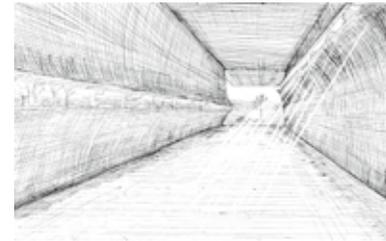
Sketch



天井高で反響音が変わる



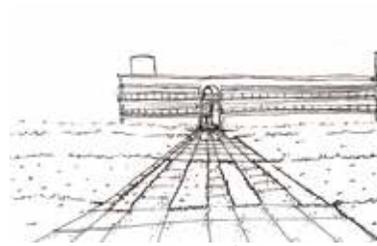
壁の振りで方向を覚える



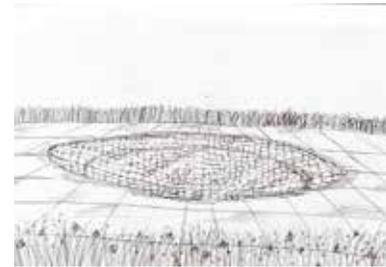
外の環境を集音するカーブした壁



花の匂いで場所を覚える



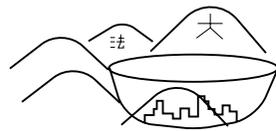
床の材質で場所の変化を知る



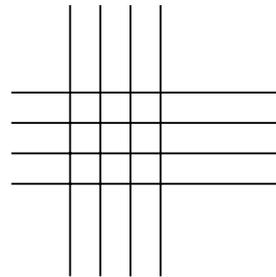
車いすの人でも入れる傾斜の水場

Geographical Sense in Kyoto

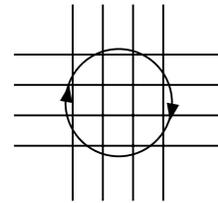
土地鑑は行動の自由をもたらす



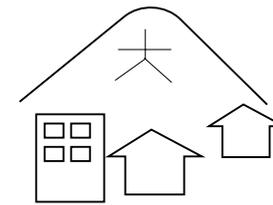
盆地
(北に上ル等)



碁盤の目の路地



通路の回遊性



高さを抑えた軒

Concept

自然な身体でいられる自由

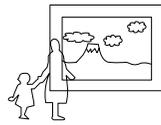
障害の有無に関わらず得られる情報の広域化/多感覚化を増やし、行動選択の自由を増やす

Program

役割・プログラム: 市民の創作活動のプラットフォーム提供・青少年/障害を持つ人のアート活動支援



ショップ



ギャラリー



学びの庭



シアター/舞台



デザインファクトリー



制作室

ギャラリー:
販売, 展示

野外制作室: 散歩,
軽運動, 野外演奏会

多目的ホール: 演劇,
講演会, 演奏会

制作室(大): 木工, レーザー,
3Dプリント, 演奏, 集会

制作室(静): 裁縫, 描画,
彫刻, 執筆, パソコン

Diagram



常緑樹: 外音の抑制,
民家のプライバシー保護

落葉樹: 日差しや落葉や
香りで季節を知る

屋根: 日差しや風で
場所の変化を知る

ムラのある素材, 壁:
凹凸を指で記憶する

北だけ丸い柱:
方角を指で把握する

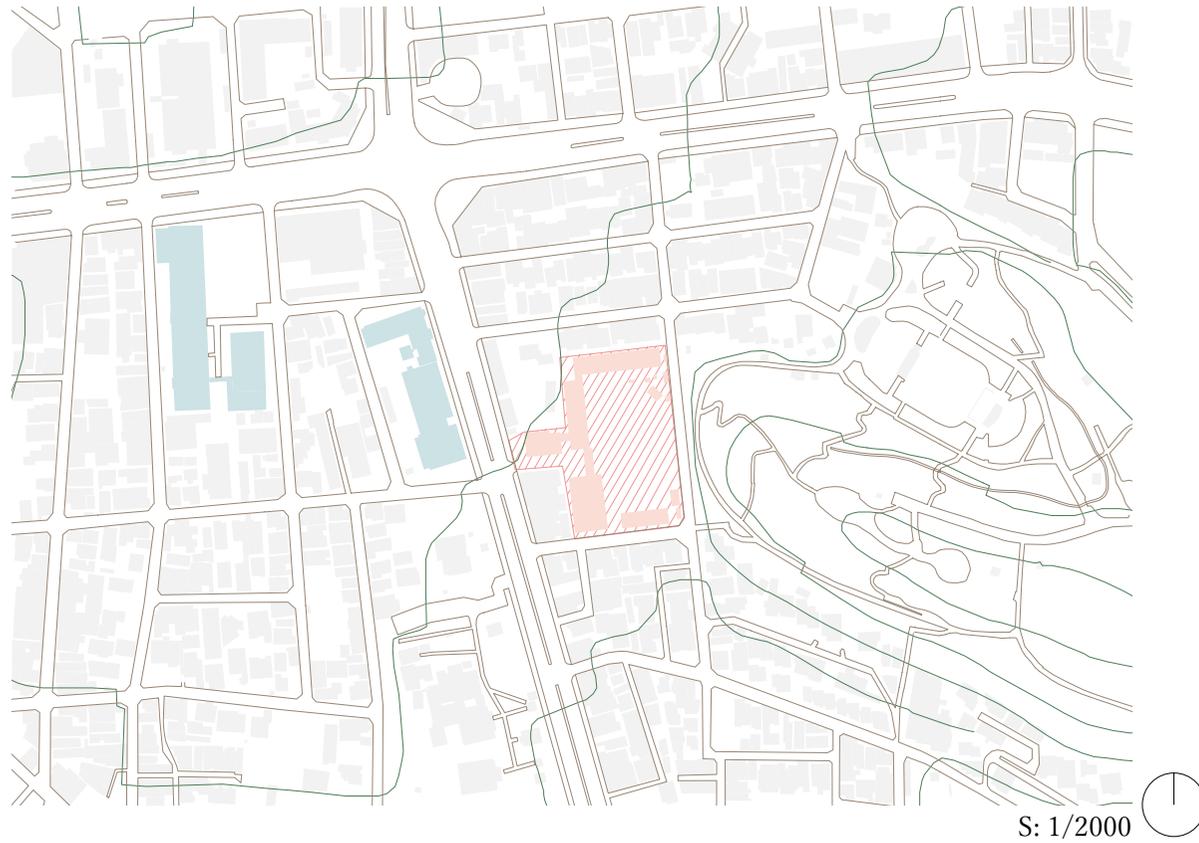
南北に上る傾斜:
目的地と現在地の把握

スロープ: 高低を足で記憶する

床の材質変化: 場所の変化を知る

Site

楽只小学校跡（京都市千本北大路付近）



京都ライトハウス



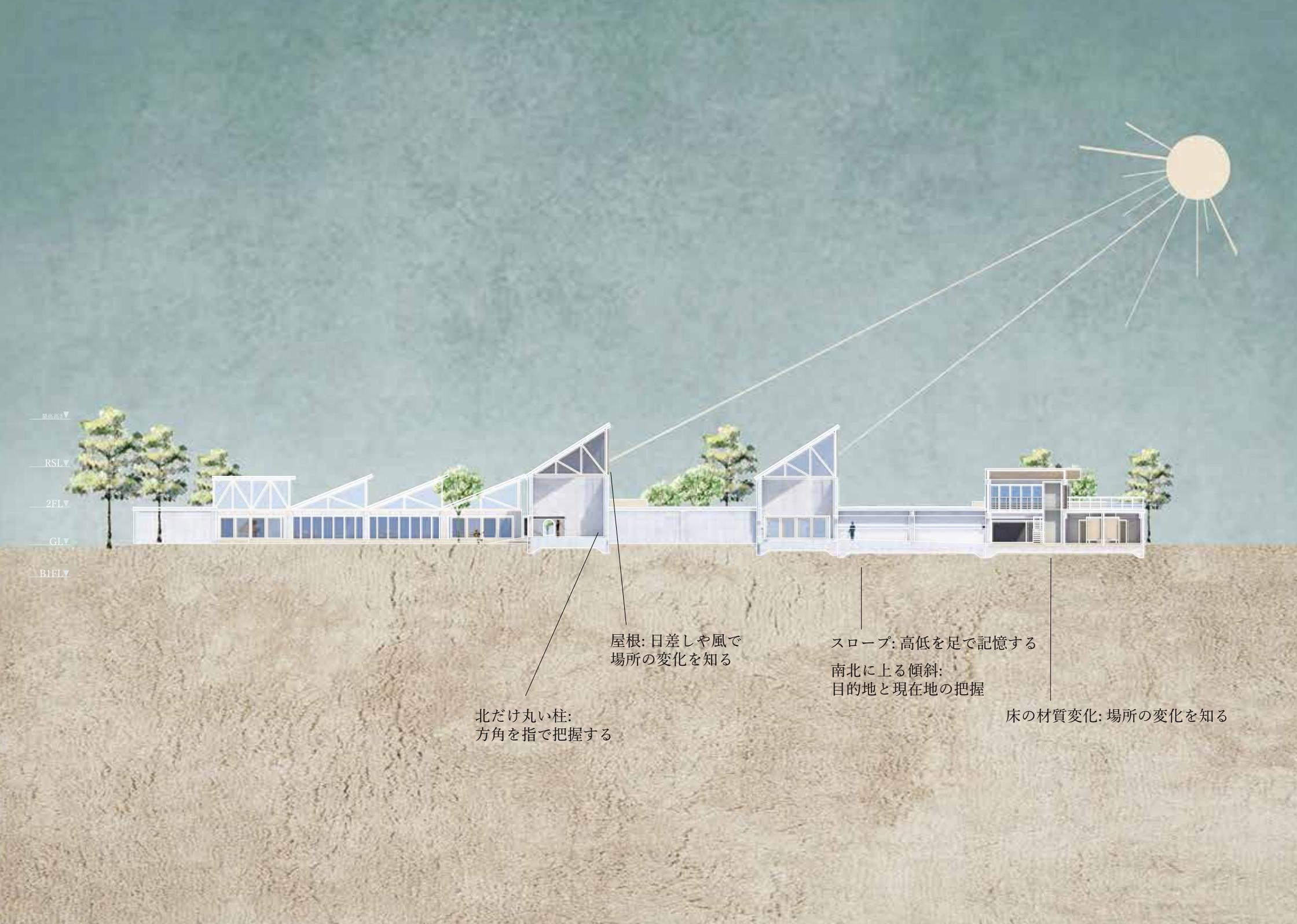
正門前



裏門前



船岡山



最高高さ
RSL
2FL
GL
B1FL

屋根: 日差しや風で
場所の変化を知る

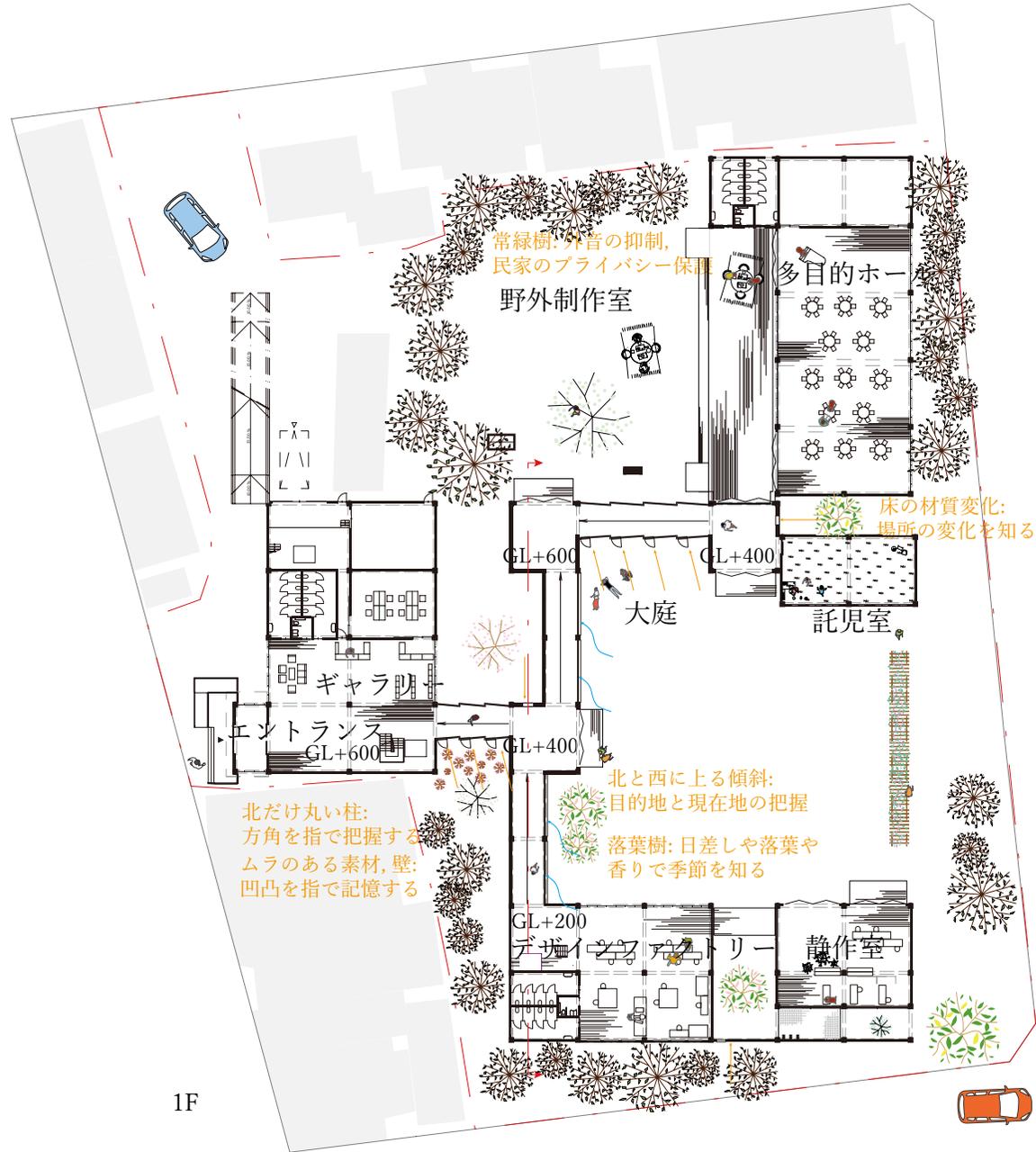
北だけ丸い柱:
方角を指で把握する

スロープ: 高低を足で記憶する
南北に上る傾斜:
目的地と現在地の把握

床の材質変化: 場所の変化を知る

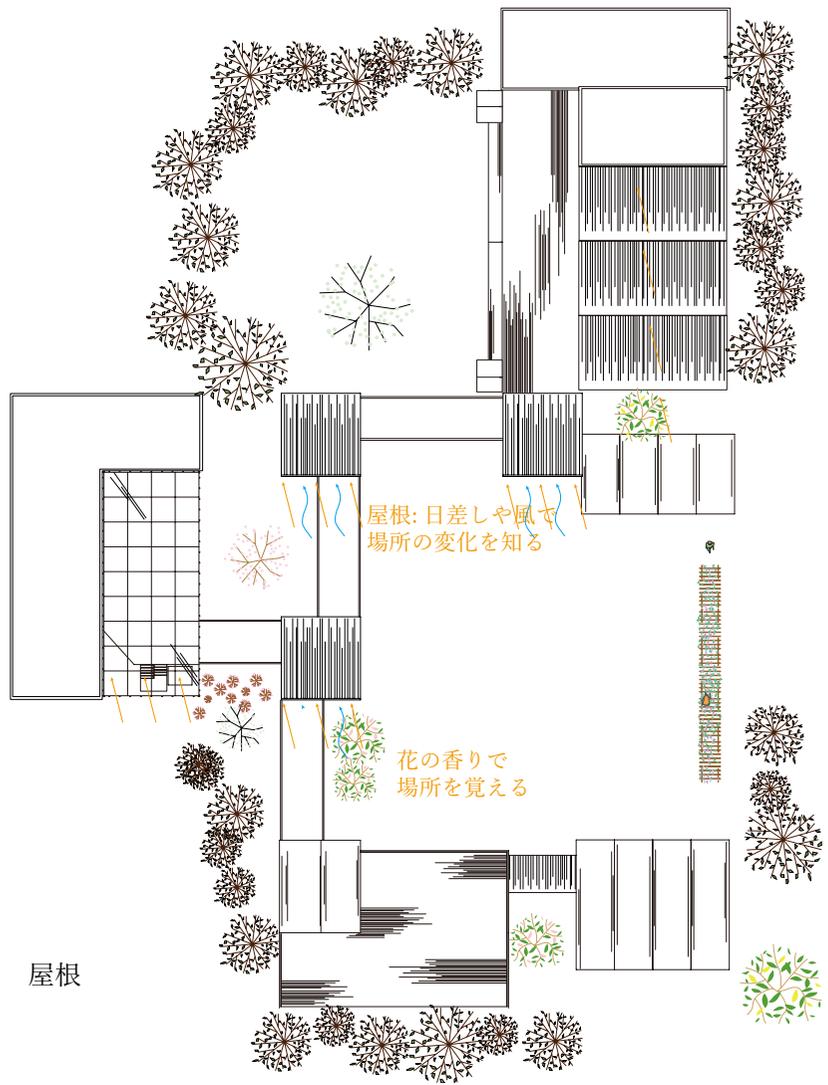


Plan





屋根と廊下の
形状や天井高の差によって
反響音を変える



屋根: 日差しや風で
場所の変化を知る

花の香りで
場所を覚える

